

巨匠デュメイの薫陶を受けた、関西フィルの弦楽器奏者達による珠玉のアンサンブル
昨年春の公演では、満場のお客様が感動に浸り、その熱いリクエストに応じて第3弾!!

関西フィル弦楽ソリスト スプリングコンサート 湖南爛漫 Vol.3

Kansai Philharmonic Orchestra String Soloists Spring Concert

四半世紀以上続く、最強の人気オーケストラコンサート、
藤岡幸夫(指揮)関西フィル・リラックス・コンサート。
その関西フィルの弦楽トップ奏者を中心に、2024年春、関西フィル弦楽ソリストを編成。
甲西文化ホールでの旗揚げ公演は早々に完売。満席のお客様を弦楽合奏曲の数々で魅了しました。
その人気シリーズの第3弾!。コンサートマスター堀江恵太の思わず唸る選曲と
お馴染みの藤岡幸夫(関西フィル総監督・首席指揮者)のご案内で、
弦楽合奏の名曲の数々で迎える「湖南爛漫 感動の春」。



堀江恵太
関西フィルハーモニー
管弦楽団
アソシエイト・コンサートマスター

藤岡幸夫
スペシャル・ゲスト
(ご案内役)
関西フィルハーモニー管弦楽団総監督・首席指揮者
東京シティ・フィル首席客演指揮者
BSテレ東『エンター・ザ・ミュージック』
(毎週土曜日朝8:30)司会者

第1部 伝統が紡ぐ美しさ ～古典からモダンへ～

- ★モーツァルト:
ディヴェルティメント K.138 第1楽章
- ★パーセル:シャコンヌ
- ★パッヘルベル:カノン
- ★ヴィヴァルディ:「春」より第1楽章
- ★チャイコフスキー:
弦楽セレナーデより 第2楽章
- ★アンダーソン:ジャズ・ピチカート
- ★アンダーソン:フィドル・ファドル

第2部 物語が動き出す ～弦楽器が描く色彩と情景～

- ★岡田加津子:
「MALTA」～弦楽アンサンブルのために～ より
第3楽章 Valletta-めざめゆく港
- ★久石譲:ジブリ映画「魔女の宅急便」より
海に見える街、旅立ち
- ★ジブリ映画「千と千尋の神隠し」より
木村弓:いつも何度でも
久石譲:いのちの名前
- ★久石譲:ジブリ映画「ハウルの動く城」より
人生のメリーゴーランド
- ★ブリテン:シンプル・シンフォニー

《出演》

堀江恵太(コンサートマスター) 徳岡裕紀、友永健二、松本リカ(1st ヴァイオリン) 西川茉莉奈、平野あずさ、藤原利佳(2nd ヴァイオリン)
飛田千寿子、椎名弘明(ヴィオラ) 日野俊介、大町 剛(チェロ) 西口之威(コントラバス)

2026.3/7(土) 14:00開演(13:30開場)

湖南省甲西文化ホール

滋賀県湖南市中央5丁目57番地
入場料:一般2,500円、高校生以下1,500円(全席指定・消費税込)
当日各200円増

一般発売 2025年 12月21日(日) 10:00

●湖南省文化ホール友の会優先発売 12月17日(水) 9:00
●KEIBUN友の会 ねっとも優先発売 12月17日(水) 9:30
電話 優先受付 12月18日(木) 9:30

※未就学のお子さまはご入場いただけません。やむをえない事情により出演者・曲目等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※他のお客様にご迷惑がかかる行為や係員の指示に従わない場合は、ご退場いただくことがございます。その際はチケット代の払い戻しはいたしませんのでご了承ください。

プレイガイド:湖南省甲西文化ホール、ローソンチケット[Lコード:57155]、しがぎん経済文化センター TEL.077-526-0011(平日9:30~17:00 窓口販売なし)

主催:湖南省 共催:株式会社しがぎん経済文化センター

《問合せ先》湖南省甲西文化ホール TEL.0748-72-2133 8:30~17:00・休館日:月曜(祝日の場合は翌日)、12/27~1/4

K KEIBUN

関西フィル弦楽バリステン

アソシエイト・コンサートマスター堀江恵太をはじめ、関西フィル弦楽トップ奏者を中心に編成。

堀江恵太 HORIE Keita 【1stヴァイオリン】 (関西フィル アソシエイト・コンサートマスター)

佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラに7年間在籍。京都市立芸術大学を首席で卒業し、ウィーン国立音楽大学(修士)を最優秀で修了。ブランデンブルク交響楽団(独)にて研鑽を積む。第6回横浜国際音楽コンクール大学生弦楽器部門第1位、第19回高槻音楽コンクール一般の部第1位など受賞。ジョージア国立トビシン音楽大学オーケストラ、日本センチュリー交響楽団、シンフォニアルシスOSAKAなどと協演。これまでにヴァイオリンを北渚子、松田淳一、ギオルギ・パプアゼ、レオニード・ソロコフ、ライナー・キュッヒルの各氏に師事。ソロのほか、兄妹とのピアノ三重奏「堀江トリオ」や弦楽合奏「スーパークラシックアンサンブル(主宰)」など室内楽にも積極的に取り組んでいる。2023年4月より関西フィルハーモニー管弦楽団アソシエイト・コンサートマスター。



©HIKAWA

徳岡裕紀 TOKUOKA Yuuki 【1stヴァイオリン】



©HIKAWA

京都市出身。幼時より楽譜や色々な楽器に興味を示し、五歳よりヴァイオリンを始める。故・増田勇三、奥 忍の各氏に師事。京都教育大学特修理学科在籍中、物性物理学を専攻する傍ら、オーケストラ活動を始め、合田史郎、藤島昌壽、長尾正の各氏に指導を受ける。大学卒業後、1990年に関西フィルハーモニー管弦楽団にヴァイオリン奏者として入団。オーケストラ、室内楽奏者として活動をつけ、現在に至る。

友永健二 TOMONAGA Kenji 【1stヴァイオリン】



©HIKAWA

大阪生まれ。9歳よりヴァイオリンを始める。大阪外国語大学外国語学部中国語学科に学ぶ。1993年関西フィルハーモニー管弦楽団に入団。1998年リスト音楽院マスタークラス、1999年アフィニス夏の音楽祭に参加。2010年台湾・高雄市にて開催されている中提琴空間(Viola Space Taiwan)に招かれ室内楽に出演、以後度々招かれ出演している。2008年CD「吉松隆:アトム・ハーツ・クラブ」をカメラータ・トウキョウよりリリース。日本演奏連盟会員。これまでに日比浩一、森田玲子の両氏に師事。

松本リカ MATSUMOTO Rika 【1stヴァイオリン】



©HIKAWA

京都市立芸術大学卒業。大学在学中より室内楽をはじめオーケストラへの客演・音楽祭に参加等、幅広く活動。黒岩英臣指揮・九州交響楽団とシベリウスのヴァイオリン協奏曲二曲演を協演。これまでにヴァイオリンを松尾正治、大西重行、岩淵龍太郎、岸邊百百雄の各氏に師事。室内楽を岸邊百百雄、黒沼俊夫の各氏に師事。

藤岡幸夫 FUJIOKA Sachio 【ご案内役(本公演での指揮はいしません)】



©SHIN YAMAGISHI

日本指揮者界の重鎮であった渡邊曉雄最後の愛弟子、サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。英国王立ノーザン音大指揮科卒業。1992年最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られるサー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞を日本人にもかわらず特例で受賞。1994年ロンドン夏の風物詩「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。首席指揮者として毎年40公演以上に共演してきた関西フィルとは2026年が27年目のシーズン、2025年4月からは総監督としても楽団を牽引する。2019年からは東京シティ・フィル首席客演指揮者も務める。指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東『エンター・ザ・ミュージック』(毎週土曜朝8:30・BSテレ東公式YouTubeでアーカイブ配信)は2025年10月で12年目、放送600回に迫る人気番組。2002年渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。2026年4月、中部フィル芸術顧問に就任する。公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

主催: 湖南市 共催: 株式会社しがぎん経済文化センター

《問合せ先》 湖南市甲西文化ホール TEL.0748-72-2133

8:30~17:00・休館日: 月曜(祝日の場合は翌日)、12/27~1/4

飛田千寿子 HIDA Chizuko 【ヴィオラ】



©HIKAWA

6歳よりピアノを始める。富山県立呉羽高校に進学後、管弦楽部に入部しヴィオラを始める。愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。1997年関西フィルハーモニー管弦楽団に入団。これまでにヴィオラを満岡繁典、大沢和夫、平田泰彦、兎束俊之の各氏に師事。室内楽を進藤義武、天野武子、ルトヴィート・カンタの各氏に師事。現在オーケストラだけではなく、室内楽奏者としても活動の場を広げている。

椎名弘明 SHIINA Hiroaki 【ヴィオラ】



©HIKAWA

大阪府箕面市出身。大阪音楽大学器楽学科卒業。現在、関西フィルハーモニー管弦楽団ヴィオラ奏者。これまでにヴァイオリンを、水川尚美、山名公子、赤松由夏、久合田緑の各氏に師事する。同大学三年次にヴィオラに転向。ヴィオラを中島悦子氏に師事。phoenix OSAQA 2015受講。アフィニス夏の音楽祭2017に参加。ヴィオラスペース2019にて今井信子氏のマスタークラス受講。大阪音楽大学非常勤講師。

日野俊介 HINO Shunsuke 【チェロ】



©HIKAWA

京都市立芸術大学卒業。京都音楽協会賞受賞。神戸室内合奏団(現神戸市室内管弦楽団)、大阪センチュリー交響楽団(現・日本センチュリー交響楽団)を経て、現在関西フィルハーモニー管弦楽団特別契約首席奏者。「いづみシンフォニエッタ大阪」、「アフター・アワーズ・セッション」などの室内楽やソロに積極的に取り組む。2017年度藤堂音楽賞受賞。

大町 剛 OHMACHI Takeshi 【チェロ】



©HIKAWA

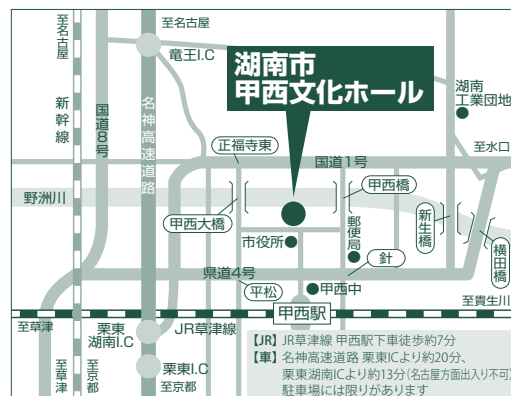
13歳よりチェロを、河野文昭、柳田耕治、上村昇の各氏に師事。京都市立芸術大学卒業後、関西フィルハーモニー管弦楽団に入団。2007年ピアニスト宮崎剛とユニット「ダブルたけし」を結成。同年いづみホールでファーストコンサートを開催。その後、毎年いづみホールでのリサイタル、各地のサロンでの演奏活動を開始する。2013年、ピアニスト宮崎剛とCHTオーケストラ&CHTコーラスを立ち上げる。ファーストコンサートを今年9月16日にいづみホールで開催決定。現在、オーケストラ活動の他に室内楽、スタジオレコーディング、アレンジ、作曲、プロデュースなど幅広く活躍中。

西口之威 Noi Nishiguchi 【コントラバス】



©HIKAWA

大阪府出身。京都市立芸術大学を経て、ドイツ・バイエルン州立ヴェルツブルク音楽大学にて演奏課程を修了。これまでに佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ、スーパーstringス・コーベ、ユンゲ・ドイチュ・フィルハーモニー、ブラウンシュヴァイク州立歌劇場オーケストラに在籍。バイエルン州立バード・キッシンゲン・フィルハーモニーカーと協奏曲を共演。昨夏ドイツより帰国し、関西を中心に音楽活動を行う。



K KEIRUN